

計画の名称		24 新発田市I Cアクセス道路整備																																		
計画の期間		平成25年度～平成28年度(4年間)					交付対象			新発田市																										
計画の目標		<p>地場産品の有効活用や新技術・新商品の開発支援及び雇用促進等を目指して積極的に企業誘致を推進していくため、現在、食品工業団地等の拡大を進めており、計画している工業団地も含め近郊の幹線道路とのアクセスを強化し、交通や物流の利便性を向上させる。</p> <p>また、新発田駅東地区の宅地分譲や大型スーパーの出店が進んでいることから、駅東口を中心とした駅東地区のコミュニティーバスの新設による利便性の向上や、首都圏・外国人等月岡温泉の観光人口が増加しているため、当該路線の道路環境の整備により、新発田駅東口からのアクセスの向上を図る。</p>																																		
計画の成果目標(定量的指標)		<p>これらの道路を整備することにより、交通や物流の利便性を向上させ、企業誘致を促進し、工業団地の販売敷地面積を100%とする。</p> <p>国道7号における大型車輛混入率を低減させる。</p> <p>東口を利用する方(月岡温泉旅館組合)を対象とした交通アクセス(時間短縮)に関する満足度調査(アンケート)</p>																																		
定量的指標の定義及び算定式		<p>(企業誘致の進捗率) = (販売敷地面積) / (全体敷地面積) × 100%</p> <p>(大型混入率) = (通過大型車両) / (全体交通量) × 100%</p> <p>(満足度) = (道路整備後に満足した組合員数) / (月岡温泉旅館組合全体数) × 100%</p> <p>月岡温泉旅館組合を対象とした満足度調査(アンケート)</p>											<table border="1"> <tr> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> <tr> <td>(H25当初)</td> <td>(H26末)</td> <td>(H28末)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0%</td> <td>50%</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12.7%</td> <td>11.5%</td> <td>10.0%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>80%</td> <td></td> </tr> </table>	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	(H25当初)	(H26末)	(H28末)		0%	50%	100%		12.7%	11.5%	10.0%		—	—	80%	
定量的指標の現況値及び目標値			備考																																	
当初現況値	中間目標値	最終目標値																																		
(H25当初)	(H26末)	(H28末)																																		
0%	50%	100%																																		
12.7%	11.5%	10.0%																																		
—	—	80%																																		
全体事業費	合計(A+B+C)	1,506百万	A	1,506百万	B		C	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)																												
中 間 評 価																																				
○事後評価の実施体制、実施時期																																				
事後評価の実施体制							事後評価の実施時期																													
新発田市において評価を実施							平成29年度																													
							公表の方法																													
							新発田市ホームページに掲載																													
1. 交付対象事業の進捗状況																																				
A 道路事業																																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接	間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考																		
												H25	H26	H27	H28	H29																				
24-A1	道路	一般	新発田市	直接	—	—	市町村道	改築	(1) 豊町荒町線	道路改良 L=1,307m	新発田市						1,295																			
24-A2	道路	一般	新発田市	直接	—	—	市町村道	改築	(1) 五十公野バイパス線	バイパス L=1,890m	新発田市						211																			
												合計			1,506																					
B 関連社会資本整備事業																																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接	間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考																		
												H25	H26	H27	H28	H29																				
												合計																								
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考																							
C 効果促進事業																																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接	間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考																		
												H25	H26	H27	H28	H29																				
												合計																								
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考																							

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		五十公野バイパス線及び豊町荒町線が供用開始されたことにより、近郊の幹線道路とのアクセスが強化され、交通や物流の利便性が向上された。			
II 定量的指標の達成状況	指標① (企業誘致の進捗率)	最終目標値	100%	目標値と実績値に 差が出た要因	食品工業団地の造成が遅延したため目標の達成には至らなかったが、企業誘致については進捗が図られている。
		最終実績値	65% (H29末)		
	指標② (大型混入率)	最終目標値	10.0%	目標値と実績値に 差が出た要因	新発田市の内環状線を担う豊町荒町線が平成29年3月30日の供用開始後間もないことから目標値には達しなかったが、当初現況値(12.7%)より大型車混入率は低減しており、一定の効果が確認できた。
		最終実績値	11.1% (H29)		
	指標③ (満足度調査)	最終目標値	80%	目標値と実績値に 差が出た要因	駅東地区からのコミュニティバスが未供用であるが、新発田駅東口からの利用者に限定せず当該道路を利用したことによる交通アクセス(時間短縮等)の満足度調査を実施した。この結果、14組合から回答があり「時間短縮になった・往来しやすくなった」等の回答が12組合から得られ、目標値を達成できた。
		最終実績値	85.7% (H30)		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項(今後の方針等)					
<p>定量的指標の①については、進捗率の向上を目指し、継続して当該道路を利用した物流の利便性をPRし企業誘致活動を行っていく。</p> <p>②については、当初現況値(12.7%)より大型車混入率は低減しており、一定の効果が確認できたため、次期交通センサスでは目標値を達成できるものと思われる。</p>					